



地域の活性化のため 経験を生かす!!

市長からのメッセージ 働く場所の提供が第一

地域の活性化を促進していくためには、やはり働く場所の提供が第一だと思います。転職というものが当たり前になっている今、市役所も転職で職場を選ぶときの対象の一つとして、自然な形で市民の皆さんに受け止めていただけるように、職務経験者採用を行っています。

建設会社から転職

外から見た行政の課題 解決に向けて取り組みたい

職員 「前職で地元の建設会社で造成工事、道路、下水工事などに携わりましたが、その時感じたのが行政機関の連携の問題です。埋設管の確認、電柱の移設などを進めるにあたって、非効率な面を感じました。そういった外側から見た問題を無くせるように頑張りたいと思います」

市長 「同じ部署で長年やっていると、当事者は意外に気が付いていないことがあるので、そういうケースがあれば、遠慮せず指摘してください。少しずつでも変えていってください」

民間病院の看護師から転身

「応急診療」という市民サービスで 安心を提供したい

職員 「前職では民間医療機関の病棟勤務でしたが、今の応急診療所での仕事は限定した範囲での看護業務になります。戸惑いも感じますが、応急診療という公のサービスを提供するため、今まで以上に臨機応変に、多様な患者さんに対応していきたいと思います」

市長 「大きな病院と違って、診療所の運営には裁量の余地があるはずなので、現場からどんどん提案してください。きっと建設的な改善につながるんじゃないかと思います」

橋梁メーカーから転職

橋のことなら誰にも負けない！ 津市にある橋梁の維持管理に携わりたい

職員 「前職の仕事を通じて感じていたのは、各自治体の担当者が橋梁の施工に関する経験をほとんど持っていないということでした。そこで自分の経験を津市で生かそうと考え応募しました。すでに橋梁工事に関する仕事をしています。老朽化したインフラは大きな課題だと思うので、橋梁の分野から津市の将来を支えていきたいと思います」

市長 「橋梁のことなら全てお任せっていう、頼れる存在なわけですね」

職員の声！ 民間企業にも波及を期待

UIターンへの広がりにより、地域が活性化することを願う声も聞かれました。

職員 「UIターンしたい人や地元で貢献したい人は私たち以外にも多いのではないかと思います。市役所に限らず、市内の民間企業さんにも波及するといいですね」

※平成29年度採用津市職員募集については次ページをご覧ください